



パラスポーツフェスタちば



活動内容

東京2020パラリンピック競技大会の機運醸成の為に2016年から開催され、大会終了後も、年齢や障害の有無に関わらず、どなたでも気軽に楽しめるパラスポーツやゆるスポーツの体験イベントとして、引き続き開催されているイベントであり、本学学生が運営ボランティアとして参加している。このイベントはパラスポーツのさらなる普及と理解促進を目的に、年齢や障害の有無に関わらず、どなたでも気軽に楽しめるパラスポーツの体験イベントとして開催されており、今回で11回目を迎えた。

活動実績・成果

【2026年度実績】 実施日：2026年8月8(土)

千葉ポートアリーナを会場に開催された「パラスポーツフェスタちば2026」に、千葉キャンパス・パラスポーツサポート部の学生40名が運営ボランティアとして参加。

このイベントの実行委員で日本ソフトパラフェンシング協会の会長でもある健康医療スポーツ学部 医療スポーツ学科 馬場 宏輝 教授(体育・スポーツ経営学)は「パラサポ部は第1回から企画・運営に関わってきました。学生達が長年この伝統を受け継いでくれることをとてもうれしく思います。またパラサポ部は日本ソフトパラフェンシング協会の団体会員としてソフトパラフェンシングの普及活動に積極的に取り組んでくれることもありがたいです。」と述べている。

事業連携先

千葉県・千葉市

関連リンク: パラサポ部

https://www.thu.ac.jp/campuslife/club/list#para_support